



gebo/geofu

〈読み方〉

ゲボ ギョーフ

〈象徴〉

贈り物

〈キーワード〉

出会い 愛 恋愛 プレゼント 犠牲
与えられる幸運 2つを繋げる
福祉や社会奉仕活動 支えあう

〈解釈例〉

家庭・愛情あふれる家庭
愛……恋愛の兆し 犠牲を伴う愛
仕事・隠れた才能の発現
対人・支えあう人の大切さ
試み・違うもの同士の出会いに吉
金運・プレゼントの可能性
健康・バランスが取れている状態
財産・貴重なアドバイスが得られる

〈アルファベット/カラー〉

G / ディープブルー

〈魔力〉

プレゼントを望む時や愛情を高めるときに有効

〈期間〉 9.28-10.12

愛を象徴とする場合もあります。
形を見ると「丨」が二つ傾きクロスしています。
二つの違う要素が重なりあい、結ばれることによって生まれる現象を表します。

この「二つ」は様々なモノとモノの出会いを表現しますが神と人だったり、男女だったり人と動物であったりと決まりはありません。
存在そのものが支えあう事と、そこに生まれるものを表します。

神と人の間には生贄という捧げものが存在し、それにより、神から与えられる「ギフト」が存在するという思想によって古代文明は栄えました。
ですから、現代においての「×」の解釈は、犠牲、貴重なアドバイス、隠れた才能、といった「愛」とはあまり関係のなさそうなものが存在します。

「×」の解釈は「人の愛し合い」というものだけを指すのではなく、もっと「精神的な愛」であり、それは絶妙なバランスのもとに生まれてくるもの、という解釈をするとよいように感じます。

ワン・オラクル

①

ルーンの占い方としては基本中の基本と云われており、オラクルカードでも良く使われる方法です。

一つの質問に対してルーンを一つだけ選び出し答えを導き出します。

選ぶルーンが一つだけなので、ある程度読み取りに熟練度が必要です。

そのため、まだ慣れていない場合や、出てきたルーンの意味によってはサブのルーンを引いてサポートを仰ぐと良いでしょう。

<ワンオラクルで占ってみましょう>

①

「ダイエットが成功するかどうか」という質問の答えに上記の ♪ が出ました。

A子さんは近くを散歩したり写真を撮ったりしながら待っていましたが、B子さんがやって来たのは約束の時間を30分以上過ぎてからでした。

A子さんはB子さんに特に何も言いませんでしたが、B子さんは少し言い訳をしてその場は終わりました。

その後2人で目的の場所へ出発しましたが、何故かB子さんは機嫌が悪く、目的地に着いたとたん「ここが気に入らない！」と怒り始めました。A子さんはその場所がお気に入りだった為、気分を悪くしましたがこれ以上機嫌を損ねてはたまらないと思い黙ってしまいました。

A子さんは折角仲良くできるはずだったのに、何がいけなかったのかよくわからず、2人で出かけなければ良かったと後悔してしまいました。一体この2人の間に何があったのでしょうか？

〈B子さんについての占い〉

①M ②X ③F

原因 M

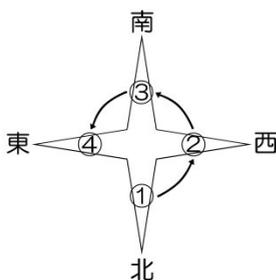
- 移動や自由意思・信頼関係を表す
どうやらB子さんはA子さんが先にあちこち散歩をしていたことが気に入らなかったようです。

時間と方位のお告げ

時間(一日)一年(四季)方位(東西南北)で予想される出来事を展開していきます。

探し物(失せモノ)や、転居、方位ごとの旅行での出来事、指定する一日の出来事(約三時間毎)など、さまざまな事柄を占います。

下図のように



①北/0時/冬



②西/9時/秋



③南/6時/夏



④東/3時/春

の順で展開します

今日一日の流れを知りたいので各時間でどんなことが起こるのかを調べてみました。

③ ✕ (サブく)

④ ✕

② ト

① ◇

実はルーンマジックについて、はもう少し載せたかったのですが、本書では効果が今まであった！とお客様から伺ったものや、自分で使ってみて簡単全くリスクがないと思えたものしか載せていません。

「ルーン・ガルドウル」と呼ばれる図象化した、ルーン文字で行うルーン・マジックもセッションでは行うことはあるのですが、こちらはインターネットのサイトや、ネイル関係のお店などの有料で行ってくれるところがあるらしいので本書には収録していません。

それと、私自身「ガルドウル」の扱い方に関しては、正しい時間と正しいアフメーションが必要な魔法だと感じることがあります。

実行する本人の知識、考え方、心のありようで結果が変わってしまう可能性の大きい「魔法」はごく一般の方の目に触れる可能性のある書籍に安易に載せるのもどうかと思い、迷いましたが今回は見送ることにしました。

何かの機会が、またありましたら書籍としても取り組みたいものなのでお目に触れる機会もあるかもしれません。

その時は、どうぞよろしくお願いします。